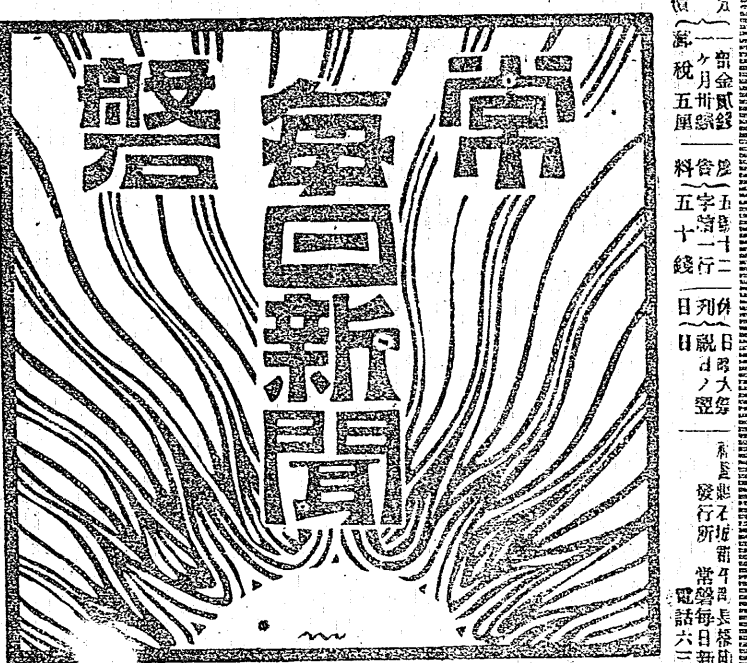


日刊 發行所 東京 丸の内區 丸の内三丁目一丁目一番地 (電話六三〇〇番) 本社 同前地 (電話六三〇〇番) 東京 丸の内區 丸の内三丁目一丁目一番地 (電話六三〇〇番)



刊夕日九月一

有聲座

忠臣藏

神樂

帝キネ新入揃ひの時代活劇 中村正一郎 入社第一回作品 片桐瑠璃男 岩井竹露 共演

猿飛と怪人

帝キネネ 帝キネネ 帝キネネ 帝キネネ

椿姫の歌

帝キネ社作 岸野虎造 喜劇

神樂

帝キネ社作 岸野虎造 喜劇

忠臣藏

帝キネ社作 岸野虎造 喜劇

住友生命の五大特長

▲経営者ノ確実ナル事
▲責任準備金ノ多キ事
▲仕立金ハ積立金ハ我國テハ第一位ヲ占メテ居リマス
▲保額金ノ低廉ナル事
▲親切ニシテ寛大ナル事
▲配當金ノ多キ事
▲住友生命ハ資本金ニ對スル配當率頂キマセシカラ利益ハ全部契約者ノモノニナリマス
▲絶大ナル信用ノ確固タル經營ニ全クノ契約者本位

平代理店 金成泉一郎 (電話七〇四番)

平代理店 西村屋藥局 (電話七〇四番)

美術袋物カバン類の御用はヨドヤへ「堅い品」を求めなれ

ヨドヤ「堅い品」を求めなれ

セメント 壁用材料 コールタール ペンキ塗料 板ガラス

警城セメント株式会社 代理店 西村屋藥局 (電話七〇四番)

常盤論壇

景氣の根柢 (40)

經濟學博士太田正孝氏述

成程銀行騒ぎがあつて以來 一方には郵便貯金が殖んで來たがそれは自然の趨勢であつて本當の勤儉貯蓄に因るのではない。本當の勤儉貯蓄とはどう云ふ事であるかと云ふと、贅澤をしない事である。之を(コップを示す)假に贅澤品とします、之を世間が買はなくなり、なれば作つても賣れなくなりさうすれば之を作つて居た人は之を作らない事になるさうして今度は贅澤でない物を作ることになる。さう

なればそれが餘計出来る。餘計出来れば安く買へることになる。贅澤品でなく生活に必要な品であるから貧乏人は買はなければならぬ品であるが爲に、それが餘計出来て安くなるとなれば誰が助かるかと云ふと貧乏人が助かる。贅澤をしては悪いと云ふ事柄は自分だけに及ぶから悪い。数字で申せば贅澤が行はれて居ります時に、此の品物が一圓で買へたと假定します。所が贅澤が止まつて此の品が餘計出來た爲に八十錢で買へることになれば、二十錢だけ買ふ者は樂をすのであります。(つづく)

原齒科醫院

平町土橋通り電話三一三番

徒弟入用 徒弟契約ニ付テハ年明キニ際シ有利ニ御相談申上候

大衆向のお茶菓子として「福袋」をお使い下さい!!!

一袋 特價 三十錢

◇毎日五十袋限り提供 ◇買切れない内お早く

ヤトモツマ

目丁四 番四一 二話電

磐城病院

内科。外科。婦人科。小兒科。花柳病科。

平町田町本通り 入院隨時 (電話一一四番)

名特 手入 拭提 供

吉田屋 染工場

福島縣平町五丁目 (電話五五八番) (振替仙台五三二八番)

徒弟入用 — 十三四歳位ノ者四五名 —

平小鐵道

工事線上げの運動

築港と同時に欲しいこと
此程知事に陳情

平町から小名濱町に至る平小鐵道は既報の通り鐵道省で著工並に完成年度を一年繰下げ昭和六年度から著工することが出るならば築港著手年度と同時に來年度から著手してもらひたいと縣議鈴木辰三郎、伏見平町長

家畜食糧問題

解決策成る

馬骨軟症豫防として亦家畜食糧問題の解決策として

外敷名は 七日出縣伊藤知事に對し主務省へ宛て運動方を陳情するところがあつた

萬丈の黃塵と

撒水の脅威

平町昨今の寒氣

寒に入つてから平町地方の氣温は一層低下し朝夕の如き屋内でも四十度以下に降らんとしてゐる程で各家庭で屋外に朝夕撒水する水などは見る間に凍結し寒さに足を早めて歩行する者の三つて轉倒することをよく見受けるが之れはさん水するものとして砂塵の吹き飛ぶを防ぐべく保健衛生と言ふ公衆道徳から出發して撒水するのであり決して悪い事でも無がさん水して凍結した路上に轉倒し意外の怪

その結果 最も合理的なる食料が発見されたそれは普通の切葉に生石灰及び米糠を混合して馬の常食とせしむるもので此の方法によれば馬の骨軟症豫防は勿論從來冬期間における食糧窮迫になやむ本縣の如き是によつて益すること甚大なりと云はねばならないが

此方法は 生石灰一斗五升を水に溶かし切葉一貫目を加へて煮沸して水であらつた上、これに米糠亦是もふすまをまぜて食せしむるものであるが冬期間の食料として亦農家經濟として正に一大革命とも云ふべく現に

石城郡や 植田町相

馬郡飯豊高平の三ヶ組合で實行してゐるが何れも理想的な好成绩を擧げてゐる

胡鼠泥捕る

江名濱にて

石城郡江名町上神白字西大澤吉田滿(三)は昨年十月四日午後十時頃同町北町鈴木新吾方へ忍び入り中折帽一頂及長靴一足(價格九圓二十錢)を窃取した外數日後同町佐藤巳之藏方倉庫から玄米二斗五升(價格七圓五十錢)を窃取してゐた等の

遂に王城炭礦休山

然し實際は營業縮少

坑夫不穩の形勢なし

石城郡川部村大字小川王城炭礦株式會社は大正六年十一月資本金百五萬圓を以て創立し社長川合芳次郎經營の任に當つた、その後第一坑(朝鮮炭坑)第三坑(入山炭坑)を開先堀として他人に

貸貸し 第二坑たる

川部村の本坑は川合晃氏所長として經營し來つたが炭

冬期に入り警城炭

坑淺野社長が亂堀亂賣を始めて炭價をみだし却て安値を招來し本炭坑の如きもそ



クシヤミの注意

くしやみは何といつても感冒の前驅症鼻カタルから起

家庭欄

この豫告に無神經であると立派な感冒にするくしやみが出た時の心得は次の通りまづ鼻こうを鹽水で洗ふ鹽水は番茶に鹽を少し加へるこれを數回鼻から吸つて口にだすそしてオキシソルでうがひをする。オキシソル

問先堀 として貸貸

する豫定で交渉を進めてゐるので名儀は本山でも事實は營業の大緊縮らしいは普通のもの十倍に薄めて用ゆる。

十五日

まで出来る

だけ多く採炭する計畫で坑夫等もこの機會に一稼ぎをせんとして亂掘し一時的活況を呈してゐる、會社にては十五日前に解雇の豫告をすれば手當支給の義務なきも幾程かの解雇手當を支給するらしく且休山後他に賣却するか或は

無煙炭

よりも實用のなる安き本煙炭を使用するに至り、無煙炭としての聲價を有せし本坑は愈々苦境に陥り遂に來る十五日限り休山することになつた従業員は現在男約三百名女約百名計四百名、家族合して約一千名あるも別に不穩の形勢なく會社にては去る二日より

お正月早々から

大車輪の穀檢所

農村に鳴りわたる黎明の鐘

共販の効果てき面

平穀檢所に於ける當年の檢米は例年に比し實に異數の成績で安島所長以下普通官廳の御用納めから一月の休日を外に

大多忙

を呈してゐる、現在の状況から推せば舊曆年末に當る廿二日頃迄には餘程の増加を見るであらう、同所が調査した地方米價の近状は政府が第二次買上計畫の結果大體小縮りを見せて常磐線勿來以北の

各町村

が擧つて共販賣をなしたる爲の效果も少くない之れが爲すラ米取引仲買商は殆ど姿を消して來たが中央金庫が農村金融に俵米に對する貸付に盡力し既に大浦村に三萬圓勿來町に二萬圓を融通し續いて金融を必要とする地主及

行はれ

る等なので

昨今の出廻り益々少く産地取引以外の地方商人は結局品不足を告げるであらうから米價は當分現在より高くなることも安くはなるまいと

同族會社

篤と談合の上

築港問題折合ふ

伊藤知事の會見談

伊藤知事は去る三日から百四十萬縣民の代り縣下の國弊社以上の各神社廻りをなし六日歸福七日登壇したが問題の小名濱築港に對する

石城丁まつ

理想郷建設

急速實現の意氣

石城郡町村農會技師員會議に於て提唱された石城デンマーク理想郷建設に就ては

櫛田氏に銀杯

青森

下關間本州縦斷單騎踏破の上壯圖を見事昨年十一月完行した本縣の勇士石城郡入遠野村櫛田彦之進氏に對し帝國馬協會から名譽ある銀カップを贈る事になつてゐたが六日縣廳に到着した